

校 種	小・中	学校番号	6 4	学校名	宇都宮市立白沢小学校
-----	-----	------	-----	-----	------------

平成31年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

広い視野を持ち、心身共に健康で、創造性と実践力に富む、心豊かな児童の育成

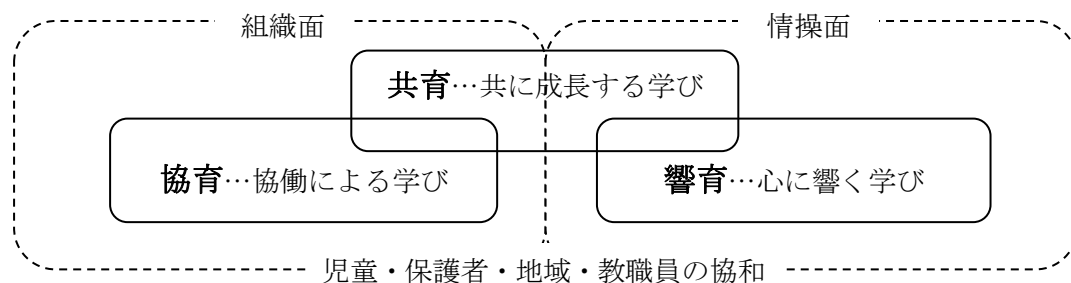
(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

「時代を拓く日本人を育てる」

- ・よく学び考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子

2 学校経営の理念

創立146年を迎え、歴史や伝統、豊かな自然や文化によって培われてきた本校で学ぶ全ての児童に対し、全教職員が連携・協働し、充実した教育環境のもと、本校の教育目標の達成を目指す。そのためには、全ての教職員が教育への情熱と使命感を持ち、児童・保護者・地域住民と協和し、創意と工夫・活力に満ちた教育活動を展開する。また、地域とともにある学校づくりを目指し、家庭や地域や企業とも相互理解を深め、三育（共育・協育・響育）の精神をもって地域の教育資源を活用しながら、知・徳・体のバランスのとれた力、未知の課題を克服しようとする自信、自らの夢の実現や社会貢献を指向する志を持った児童の育成に取り組む。



3 学校経営の方針

- 楽しく居がいのある学校づくり
- 生きる力を育む教育実践
- 社会性の育成
- 地域とともにある学校づくり
- 自己研鑽と経営組織の活性化
- 働き方を意識した校内業務の効率化

「古里地域学校園教育ビジョン」 児童生徒一人ひとりに、将来の夢や希望をもたせるとともに、「学ぶこと」そして「心豊かにたくましく生きること」を自覚させ、社会的自立をめざす教育に小中が一貫して取り組む。

4 教育課程の方針

- (1) 日本国憲法, 教育基本法, 学校教育法及び学校教育法施行規則並びに小学校学習指導要領, 栃木県教育委員会施策, 宇都宮市教育委員会の基本方針や努力点の示すところに従い, 本校教育課程を編成する。
- (2) 平成31年度の本校の教育目標の実現を目指して, 各教科等及び各学年間の関連を図り, 系統的・発展的な指導ができるようにするとともに, 地域や学校の実態及び児童の心身の発達段階と特性を十分に考慮し, 特色ある教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標

- (1) 学校運営
 - ・児童も教師もいきいきと活動する学校, 児童も教師も成長する学校, 地域とともにある学校の実現による「信頼と魅力ある学校づくり」
 - ・教職員が児童と向き合う時間を十分かつ適切に確保するため, 積極的に業務改善に取り組む組織づくりの推進
- (2) 学習指導
 - ・自分のめあてをもち, 進んで取り組み, 力を高め合う児童の育成
- (3) 児童生徒指導
 - ・一人一人が自信をもち, 共に支え合いながら, 生き生きと活動する児童の育成
- (4) 健康(体力・保健・食・安全)
 - ・運動に親しみながら, 体力と健康の向上を目指し, 自他の生命を尊重し, 安全な生活を営む児童の育成

5 学習指導, 児童生徒指導, 健康(保健安全・食育)・体力に関する取組

※ 【別紙】様式2～4参照

6 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力
 - ・基礎的, 基本的な知識・技能の確実な定着
 - ・豊かな感性と感謝や思いやりの心の育成
 - ・集団生活における規範意識の醸成, 正しい判断力と実践力の育成
- (2) 具体的取組(提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇)
 - ◇全学年で通年の朝の学習(プロジェクトS)の推進
 - ◇読書活動の充実(読書ボランティアの活動)
 - ・「ありがとうのふわふわ雲」による認め励ます教育の推進
 - ・「すてきなにじ色白沢っ子」による月目標の徹底
 - ・地域を生かした体験的学習の推進(谷川生き物調査, お囃子体験, 白沢で働く人にズームイン, 田植え・稲刈り体験, 県民の日奉仕作業)

7 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」）

①基本的考え

郷土愛・思いやり等の醸成のために、地域教材・伝統文化を積極的に活用する。

②主な取組

河内総合運動公園での諸大会開催，企業連携授業，家庭科ボランティア，環境学習，
白澤お囃子会，総合的な学習

(2) 小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え

夢や目標実現のため，よく考え，自ら鍛え，思いやりを磨き，生きる力を豊かにする。

②主な取組

地域学校園合同あいさつ運動，地域学校園食育講座

(3) 不登校対策

①基本的考え

自己肯定感をさらに高めさせ，認め励ます教育による居がいのある学級づくりを推進するとともに，各種交流活動によって他者への思いやりと協調性を育成する。

②主な取組

「ありがとうのふわふわ雲」，「先生とお話しよう週間」，異学年交流の場の確保，組織的な早期発見・早期対応体制